

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 実用新案登録公報 (Y 2) (11) 実用新案登録番号

第2506549号

(45) 発行日 平成 8 年(1996) 8 月14日

(24) 登録日 平成 8 年(1996) 5 月30日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 2 4 C 5/06			B 2 4 C 5/06	Z

請求項の数 1 (全 4 頁)

(21) 出願番号	実願平3-23271	(73) 実用新案権者	000191009 新東工業株式会社 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目7番23号 豊田ビル内
(22) 出願日	平成3年(1991)3月15日	(72) 考案者	六反田 等 愛知県豊川市諏訪3丁目123番地
(65) 公開番号	実開平4-112771	審査官	大久保 好二
(43) 公開日	平成4年(1992)9月30日	(56) 参考文献	実開 平3-36762 (J P, U)

(54) 【考案の名称】 遠心投射機用保護ライナー

1

(57) 【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 断面形状が1体状のU字溝形状に形成されると共に該U字溝形状部分により回転ホイールの一部を除く全体周辺部を包囲して全体として側面形状が門型形状を成すように2分割以上に分割組付構造にされ、かつ各分割組付構造体のそれぞれの同一側面にカバーあるいはキャビネットへの取付用締結部材を植設したことを特徴とする遠心投射機用保護ライナー。

【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本考案はショットブラスト装置における遠心投射機の回転ホイール（インペラ）部分を包囲して配設される保護ライナーに関する。

【0002】

【従来技術と問題点】 従来ショットブラスト装置におけ

2

る遠心投射機の回転ホイール（インペラ）部分を包囲して配置される保護ライナーは、インペラの回転周面部分及び両側面部分に独立されると共に、この独立部分がさらに適当な大きさに分割されて、インペラカバー（台形状を成している）内面に取付けられるようになっている。このため分割されたそれぞれのライナーには固定用のナット又はボルト等の締結部材が植設されているとともにこれに合わせて固定の相手側（インペラカバー）部材にも締結部材が必要となり、部品点数が多くなる問題があった。またインペラカバーはその全面が保護ライナーの固定面として使用されるため、メンテナンスが容易なように幅を大きく広げたり、キャビネットと兼用にする等の構成変更ができないという問題もあった。

10

【0003】 本考案は上記の問題に鑑みて成されたもので部品点数が少なくかつインペラカバーあるいはキャビ

3

ネット等の大きさに関係なく取付けが可能な遠心投射機の保護ライナーを提供することを目的とするものである。

【0004】

【問題解決のための手段】上記の目的を達成するために本考案における遠心投射機用保護ライナーは、断面形状が一体状のU字溝形状に形成されると共に該U字溝形状部分により回転ホイールの一部を除く全体周辺部を包囲して全体として側面形状が門型形状を成すように2分割以上分割組付構造にされ、かつ各分割組付構造体のそれぞれと同側面にカバーあるいはキャビネットへの取付用締結部材を植設したことを特徴とするものである。

【0005】

【作用】本考案は上記のような解決手段を採用することにより、遠心投射機用保護ライナーを片持ち支持状態にして取り付けることができるようになり、取付け部品点数が少なくなると共にインベラカバーの大きさ等に関係なく取付けができるようになる。

【0006】

【実施例】以下本考案の実施例を図1～図5に基づいて詳細に説明する。図1において、キャビネットの天井板1上には左右に適当な幅寸法を保つと共に左側中央部に突起部2Aを構成しかつ側面からみて台形状を成す箱状のインベラカバー2と、正逆回転モーター3とが適当な間隔において配設されており該モーター3の回転軸4はインベラカバー2の側面に穿った取付開口の中心位置に達している。該回転軸4の先端には、ハブ5を介して回転ホイール6がインベラカバー2内に位置して連結されており該回転ホイール6の中心位置には、デистриビューター7がねじ止めされている。また前記インベラカバー2の側面に穿設された取付開口は前記ハブ5を摺動回転可能にして貫通させた蓋部材8により密閉されている。

【0007】さらに前記回転ホイール6の周辺には断面形状が一体状のU字溝10形状に形成されると共に該U字溝10形状部分より回転ホイールの一部を除く全体周辺部を包囲して全体として側面形状が門型形状を成す分割組付構造の保護ライナー10A、10B、10C、10Dが配設されている。(図4参照)。各分割保護ライナー10A、10B、10C、10Dの右側面には取付用のナット11、11がそれぞれ鑄ぐるみの状態にして植設されていて、該取付ナット11、11にはインベラカバー2の右側壁を貫通させた取付用ボルト12、12が螺合されて該保護ライナー全体Rを片持ち支持状態にしてインベラカバー2に固定されている。また側面からみて、門型形状に組付けられた保護ライナーRの右側面空間下部位置には、保護ライナーRと同様に2個のナット11、11を植設した補助ライナー13が前記保護ライナーRの右側面中央部に丸開口14を構成し残りを塞ぐ

4

ようにして保護ライナーRと同様にしてボルト12、12で片持ち支持して固定されている。

【0008】さらに保護ライナーRの左側空間下部位置には蓋ライナー15が前記保護ライナーRの左側面中央部に丸開口16を構成し、残りを塞ぐようにして分割保護ライナー10C、10D間にねじ止めされて保持されている。前記丸開口16の外側には中心部に小穴17を設けた蓋ライナー18がねじ止めされていて、前記回転ホイール6におけるデистриビューター7の外側にはコントロールゲージ19が前記小穴17方向から挿入されている。またコントロールゲージ19の左端にはショット導入筒20が連通されると共に図示されない締付部材を介して蓋ライナー18にねじ止めされている。該ショット導入筒20の上端は、インベラカバー突起部2Aの天井を貫通して配設されたショット供給管21の下端に対応して位置されている。尚、図中10Tは保護ライナーRの点検蓋で押えボルト22により保護ライナーRに固定されている。尚上記実施例では回転ホイール6、及び保護ライナーR等はインベラカバー2内に納められているが図6のようにモーターをキャビネット30の側部に設けて回転ホイール6、保護ライナーR等をキャビネット30内に納めるようにすることもできるものである。また保護ライナー10A、10B、10C、10Dは分割組付構造のものを示したがこれらを一体化した一体構造にしてもよくさらに補助ライナー13、蓋ライナー15も一体構造にしてもよくこの場合は部品点数がさらに少なくなる。

【0009】

【考案の効果】本考案は上記の説明から明らかなように保護ライナーの断面形状を一体状のU字溝形状に形成して回転ホイールを包囲できるようにすると共に一側面に取付用締結部材を植設した構成としたから保護ライナーを片持ち支持状態にしてインベラカバー内あるいはキャビネット内に配設することができるようになり部品点数の削減、及びメンテナンスが容易になるような配置構成(広い空間に配置)を採用することができる等種々の効果があり利とするところは著大である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本考案の実施例を示す要部縦断正面図である。

【図2】図1におけるA-A矢視からみた保護ライナーの側面図である。

【図3】図1におけるB-B矢視からみた保護ライナーの側面図である。

【図4】図2の保護ライナーを分割状態にした斜視図である。

【図5】図3におけるC-C矢視図である。

【図6】別の実施例を示す要部縦断面図である。

【符号の説明】

2 インベラカバー
6 回転ホイール

(3)

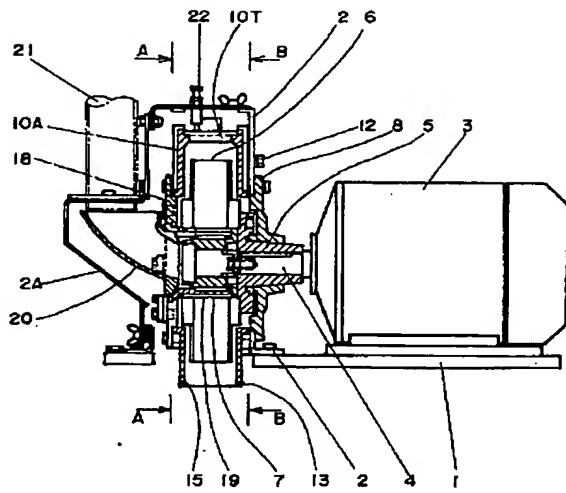
実登2506549

10 U字溝
R 保護ライナー
11 ナット

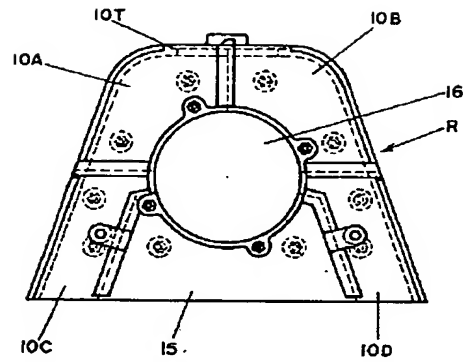
* 12 ボルト
30 キャビネット

*

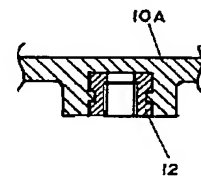
【図1】



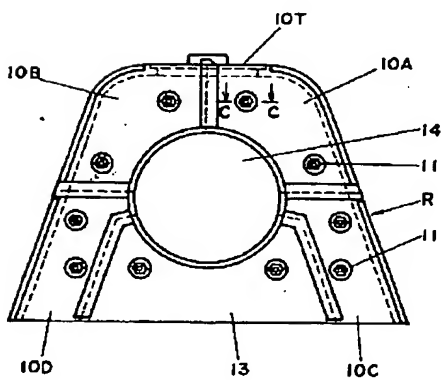
【図2】



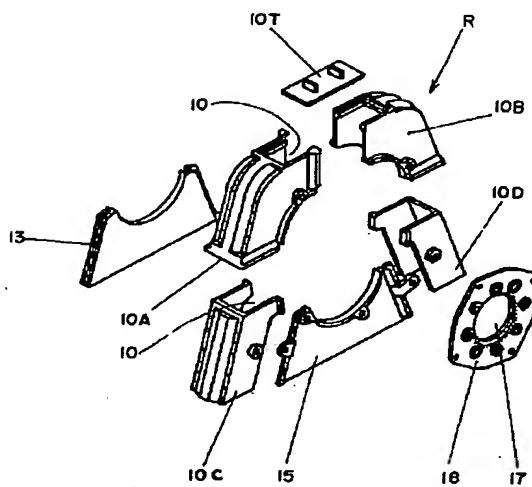
【図5】



【図3】



【図4】



(4)

実登2506549

【図6】

